

第28回 サイパン青少年日本研修



部屋が狭い
んです！
(問題あり
ません！)

我が家で気軽に国際交流！

サイパン青少年 ホストファミリー募集！

ホストファミリー初
めてなんで
す！(大丈夫
です！)



サイパン市との相互交流は、今年で28回目を迎えます。夏休み派遣事業では毎年、日本人小・中学生をサイパンで受け入れていただいております。毎年10月にサイパンの青少年が来日し、都内見学を体験します。日本人にも馴染みの深いサイパンはとても親日家です。初めて見る電車や高速道路などの交通機関や、高いビルがある景色に大きな瞳をクルクルしながら日本の生活を過ごし、帰国します。日本文化や生活習慣を体験する上で、一般家庭でのホームステイをさせていただくことは、最も楽しみにしているプログラムです。家庭料理を紹介したり、サイパンの暮らしについて質問したり、日本の遊びを教えてあげたりすることは、ホストファミリーの方々にとって国際感覚を養う、大変有意義な時間となることでしょう。お子様と一緒にのお部屋で構いません。ご家族皆様で、辞書やジェスチャーを交えながら、英会話にもチャレンジして下さい。

- 全日程** : 10/6(木)~10/12(水) 7日間
- ホームステイ期間** : 10/8(土)~10/10(祝) 2泊3日
- 来日予定人数** : サイパンの小学生~高校生の男女 10名、引率者2名(予定)
- 受入希望人数** : 1家庭1~2名
- ホームステイ開始と終了** : 国立オリンピック記念青少年総合センター
(小田急線参宮橋駅より徒歩8分、千代田線代々木公園駅より10分)
【開始】 10/8日(土) 11時集合 マッチング
【終了】 10/10日(祝) 14時集合 さよならパーティー
- ホームステイ中の行動** : 各ご家庭にお任せいたします。特別なプログラムは必要ございません。普段の生活と一緒に過ごして下さい。尚、この期間中に運動会や地域のお祭りなどがあれば、お連れさせていただくのも良い体験です。
- 受け入れ条件** : ホームステイの受入は、ボランティアでお願いしております。金銭的な援助はございませんので、予めご了承下さい。集合・解散ともに、サイパン生徒をお迎え・お見送りまでお願いいたします。(サイパン生徒は1人スーツケース1個を持参しています)
- 食事について** : アレルギーや体質的な制限がない限り、ご家族と同じものをご提供下さい。映画やファーストフードなどへ行く場合は、本人に支払わせていただいで構いません。
- お申込み・問合せ** : ご希望の方は同封の申込書と家族のお写真を担当・山村までお送り下さい。
- 締切日** : **9月21日(水)*先着順**となりますので、予めご了承下さい。
- お申込み後** : 受け入れをお願いするご家庭へ、本会より『ホストファミリーの手引き』をお送りいたします。受け入れ1週間前頃に、サイパン生徒の身上書をお送りいたします。



《 ホストファミリー・アンケート（2010年度） 》

Q 1. 今回どうしてホームステイを引き受けようと思いましたか？

- ・ 国際交流に興味があったので。また娘達も海外ホームステイをしてみたいと言っていたので、手始めに受入をしてみようと思いました。
- ・ 前回、子ども達をホームステイに出したので、引き受ける側の気持ちも感じてもらいたかったです。
- ・ サイパン人が好きだから。英語が話したかったから。日本の良い所（地域）を紹介したかったから。
- ・ 何度かお引き受けしており、それが良い経験だったので。

Q 2. ホームステイ引き受けにあたって、どんな準備をしましたか？

- ・ 部屋のお掃除。辞書の用意
- ・ 興味を持ちそうな場所（博物館や果樹園など）の下調べ等
- ・ そうじ。見学で案内してあげられる場所・コース等の検討。食事のメニューは何にしようか、など。
- ・ 部屋の掃除、プロフィールを確認（好き嫌いの把握）、友人の召集

Q 3. 休日はどんなふうに過ごしましたか？

- ・ 東京タワーや日本を感じられる博物館につれて行ったり、あわただしくなっていました。
- ・ 日曜は大塚会館、100円shopへ行く、日本のスーパーを見る。月曜は近くの神社、お寺を見る。
- ・ 初日は江戸東京博物館、イクスピアリ。2日目は家の周りのお店まわり。3日目は葛西水族館。
- ・ 娘と二人で他校（男子校）の文化祭に行きました。娘が洋服や靴を貸してあげたので、日本の女子高生のような感じでした。
- ・ 筑波山にロープウェイで登りました。雲がかかって幻想的だととても喜んでくれました。

Q 4. 交流する上で、言葉の違いが問題になりましたか？

A 全く問題にならなかった 5人 B 多少問題になった 5人 C 大きな問題になった 0人

Q 5. 今回のホームステイ引き受けは、お子様やご家庭にどんな影響がありましたか？

- ・ 今回はとても楽しい3日間でした。続けて2回とのこともあり、子供たちも私たちも、とても自然に受け入れることができた。
- ・ とても良かったと思います。子ども達もさらに英語に興味・関心が持てたし、新しい国（サイパン）にも興味を示してくれました。
- ・ 中学の子供は忙しく、話をしている間がなかった。高校の娘は、忙しいわけではないけど、自分が話せないの、少しおっくうだったようです。残念ながら、とくに大きな影響は今のところみられません。
- ・ ホストファミリーになる事を積極的に受け入れてなかった子供が「もっとほかの国の人も会ってみたい」と言っていました。
- ・ 何度か経験させていただくうちに、言葉が違って住んでいるところが違うだけで、なにも特別なことでは無いと子どもたちが考えるようになったようです。高校生の息子は恥ずかしがっていましたが、フランクとは趣味が一緒でかなり打ち解けていました。

Q 6 ご意見・ご感想・来年のホストファミリーの方へ伝えたいこと

- ・ 言葉は話せなくても...と言いますが、ある程度話せないとコミュニケーションをとるのは難しいと感じました。今回、我が家に来て下さった生徒は小さな子供たちにもやさしく接してくれたし、日本大好きでした。食べ物にも何もイヤがらずに、おいしく食べてくれました。今でもメールで文通して、来春や来夏にサイパンへ行く予定にしています。子ども達も、とても楽しみにしています。
- ・ 通訳できるのが主人だけだったので、私ももう少し勉強しておけばよかった。私がやりたいと言って家族に協力してもらったが、娘たちは今回忙しいのもあって、あまり乗り気ではなかったので、それが本人に伝わってしまったのか、あまり笑顔がみられなかったような気がして、申し訳なく思っています。やはり家族全員が楽しく迎えられる雰囲気がないと、と思いました。また受入したいです。
- ・ 家族全員英語がしゃべれず、ホームステイの申し込みをしてからずっと不安でしたが、実際はなんとかルー語で通じてホッとしました。お互い話して分かんそうと思えば、文法や発音があやふやでも、なんとかなると思いました。
- ・ 素直で可愛い家族が1人増えたような2泊3日を過ごせた。子供達ともなんとなくやりとりをしているようだったので、良かった。家に居ながら国際交流できた。自分達の住んでいる街にも、良いところがたくさんあるのが分かった。
- ・ うちの3才と6才の息子がいる家庭です。子供がいるのに大変ですね、とたくさんの方たちから言われますが、全くそうは感じませんでした。むしろ「次はどこからいつ来るのかな」と今も皆で楽しみにしています。
- ・ 今回のホームステイは娘が強く希望したため引き受けたのですが、引き受けるにあたり、いろいろ家族で話しあいましたが、日程も短く、仕事を休むことなく引き受けられることが出来ました。最後のお別れで娘は泣いてしまい、それを見ていた私ももらい泣きしてしまいました。お引き受けしてよかったと思います。